

新潟民商

新潟民主商工会
新潟市中央区沼垂西3丁目10-14
電話 (243) 0141
16年 3月 21日

集会に対する高橋武昌会長の挨拶

新潟県中央集會にご参集のみなさん、
本日は朝早くから、ごくろうさまです。



今年は、「命
暮らし、平和
を守るため、
戦争法を廃止
し、消費税増
税中止、重税
反対、民主的
税制・税務行
政の実現へ全
国民が声をあ
げよう」とい

重税反対全国統一行動新潟県中央集會に1000名参加

うスローガンを掲げ20万人以上の仲間が今日、
立ち上がっています。

非正規労働者は増え続け賃金は減って消費不
況が続いている上、8%の消費税負担が私たち
を苦しめています。政府・日銀は株高のみに固
執し全く実現性の無い新三本の矢、さらにマイ
ナス金利にまで踏み込み、不安定を助長してい
ます。恩恵を得たものは莫大な内部留保を溜め
込んだ大企業のみで、アベノミクスは完全に破
綻であります。

この上、来年から消費税を10%にされたら
「廃業しかない」という業者の声が溢れていま
す。新潟民商は今日の集會に至るまでに121
の班会を新潟市の全域で開催してきましたが、
そこでの最大関心事は今国会で審議されている
「軽減税率」です。まず8%の据え置きを「軽
減」と吹聴するごまかしを許すことが出来ませ
ん。据え置きがあっても1人あたり2万7千円

日程

- 三月二八日日本共産党業者後援会
- 三月三一日駅前夜のオリエンティング参加集約
- 四月一日消費税増税反対大街頭宣伝行動
- 四月四日建設業許可変更届け

の増税です。この「軽減」という劇薬に断固戦うこと
を決意したところです。

みなさん、さらに問題なのは、この軽減税率とセット
にして「インボイス税制」を導入するということであり
ます。免税業者500万人以上が取引から排除され倒産
続出の怖れがあります。そうになると、地域経済の破滅で
す。軽減税率阻止の大運動を展開していきましょう。

今日は東日本大震災から5年という節目です。東電福
島第一原発事故の被害者を置き去りにしたまま、原発再
稼働へ突き進む安倍政権は許せません。また、国民から
経済主権を奪うTPPや社会保障と労働法制の改悪など、
あらゆる面で安倍政権の暴走は許せません。

連日、改憲を叫ぶ安倍政権を、7月の参議院選挙で戦
争法廃止のための野党共闘の候補の押上と比例区での勝
利のために頑張りましょう。

戦争する国づくりを支えるのが消費税増税です。選
挙の一大争点にして安倍自公与党とその補完勢力を少数
に追い込んでいくために、全方上げ団結して参議院選挙
に勝利していきましょう。

最後になりました。新潟税務署が移転しました。こう
いう時がきけんです。しかし、新潟税務署は私たちのき
ょうの集団申告には今までに劣らない準備をしてくれま
した。そうするのも私たち民商の力を知っているからで
す。益々、班や支部の仲間と交流を深め、仲間をふやし、
強固な新潟民商を、ともにつくっていく事を誓い合っ
てわたしの挨拶とします。

今日は本当にごくろうさまです。



渡部県連会長の開会挨拶



署名の訴えをする

渡辺県婦協会長



申告し苦勞さん会

しもまち支部



三月二一日(金)、「せきとり」で毎年恒例のご苦勞さん会が開かれ一六名が参加しました。「せきとり」は有名人も訪れる鶏半身からあげの名店。(最近ではスギちゃん・ウドちゃんが来店していました)しもまち支部には、この一年間で三名の方



が入会。宮崎から単身、造船のお仕事で新潟に来ていゝる若手、宮城さんが参加してくださいました。初め年配の方に囲まれ緊張の中、自己紹介からスタート。皆さん何十年も商売を続けてこられていました。そのうち若手の古島さん

と同年と判明。次第に溶け込んでいきました。今回初デモと思いきや、「宮崎民商で仲間とデモ、終わってから飲みに行っていた。独身だったらずっといたいくらい新潟が大好き。」との事。税務署移転後初のデモは、皆さん歩くのはそんなに苦じゃないけれど、順番が最後の方だったしもまちは一時間近く待ち疲れたようでした。申告書のチェックはほぼ直す所がなく、申告班会の成果がでていたのではないかと報告がありました。

ベラミさんから、「五年前の三・一三は、松尾さんのお孫さんが仙台にいて心配しながらも開かれた。全国六〇〇カ所で開催されているが、南三陸は午後開催し二〇〇人が津波に流された。人が作ったものはいつか壊れる。原発ゼロにしないといけない。」

丸山さんから、「もう今年も二ヶ月が過ぎ、次の申告は始まっている。自主記帳をすすめていきましょう。」と挨拶がありました。

今月で退会予定だった入沢さんが、細野さん他、皆さんの呼びかけで残ってくださいることに。めでたしめでたし★

〜雑談〜
「申告の時に髪を切るとお金が貯まると言われ、ベラミさんに切ってもらったが、すぐにお金がでていった。」
某矢野さん

「入船町付近で異臭騒ぎがあった時、日報にインタビューされ、『近くに住む電気工事業の男性が』と記事になった。また有名になった。」某政春さん(注・犯人ではありません)